確率 2つのさいころ・硬貨（10問）　版Gの答え

※ 大小2つのさいころは、全部で 6 × 6 = 36 通りです。表を書いてあてはまるマスを数えたかを見てください。

確率を、約分した分数で答えましょう。表や樹形図を使うと数えもれを防げます。

(1) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の差が3になる確率は？

1/6

(2) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、少なくとも1枚は表が出る確率は？

3/4

(3) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の和が5以上になる確率は？

5/6

(4) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、表が2枚以上出る確率は？

1/2

(5) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の和が7以上になる確率は？

7/12

(6) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、少なくとも1枚は表が出る確率は？

7/8

(7) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の和が偶数になる確率は？

1/2

(8) 1個のさいころを2回投げるとき、1回目も2回目も6以上の目が出る確率は？

1/36

(9) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の積が偶数になる確率は？

3/4

(10) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の差が2になる確率は？

2/9